

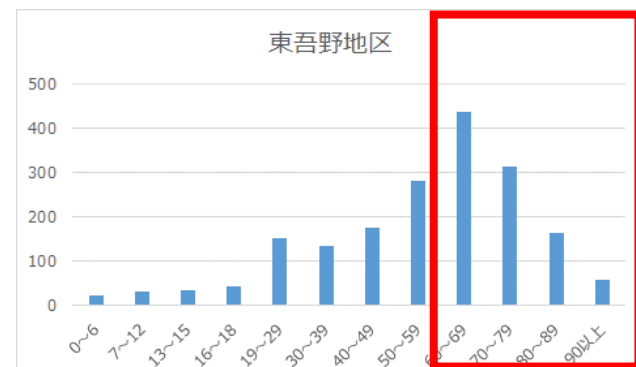
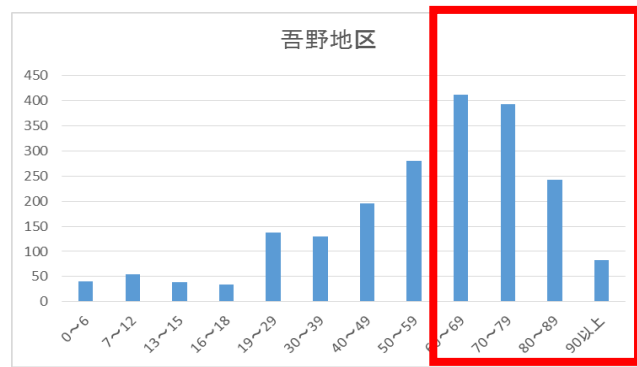
吾野・東吾野地区の現状について

■吾野地区の年齢別人口 65歳以上人口 934人(高齢化率 45.8%)

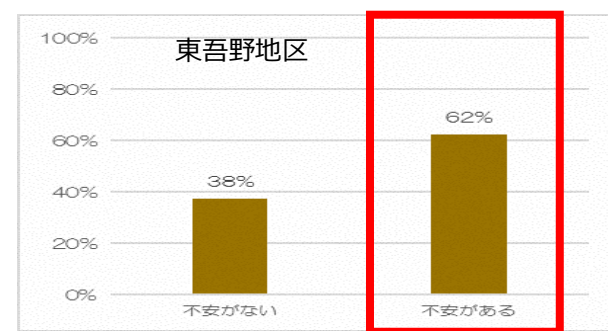
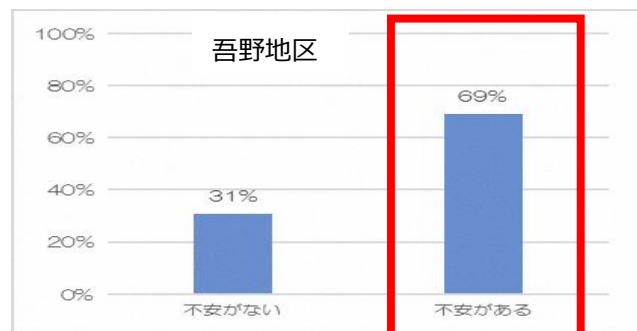
年齢	0~6	7~12	13~15	16~18	19~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80~89	90以上	人口(人)	世帯数
坂石町分	8	15	11	7	18	24	41	53	104	81	49	12	423	201
坂石	12	11	5	10	37	28	51	56	73	89	25	14	411	182
吾野	10	12	6	3	25	24	29	36	64	46	27	9	291	124
上長沢	0	0	0	0	2	0	0	1	4	3	3	2	15	7
高山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	9	1	14	8
北川	4	8	8	5	15	17	26	44	55	47	51	9	289	135
坂元	1	0	2	1	12	9	9	30	25	21	14	5	129	63
南川	6	8	7	9	29	27	40	60	86	101	65	30	468	257
吾野地区	41	54	39	35	138	129	196	280	411	392	243	82	2,040	977

■東吾野地区の年齢別人口 65歳以上人口 776人(高齢化率 42.3%)

年齢	0~6	7~12	13~15	16~18	19~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80~89	90以上	人口(人)	世帯数
白子	3	8	8	7	29	16	42	43	78	48	22	7	311	125
平戸	7	7	9	12	29	40	46	68	114	82	37	15	466	213
虎秀	2	3	2	5	21	17	18	37	69	43	21	7	245	109
井上	6	11	6	13	37	34	39	79	93	60	46	8	432	181
長沢	4	2	9	6	35	25	31	53	83	79	36	19	382	175
東吾野地区	22	31	34	43	151	132	176	280	437	312	162	56	1836	803



■将来の外出への不安 ※H29 公共交通市民アンケート結果



■地域特性を踏まえた現状・課題

- ・少子高齢化の進行、大幅な人口減少。
- ・鉄道（西武秩父線）が通っているが、あまり利用されていない。
- ・鉄道駅周辺を除くと交通空白地域が広がっており、鉄道駅までの移動手段の確保が必要な地域。
- ・自家用車が無くても学校、駅にも出られない地区あり。
- ・両地区内にはスーパーマーケットがない。（東吾野地区内にコンビニ、ドラッグストアがある。）

■移動に関する現状、取組

- ・吾野：南川、北川地区にはスクールバスが運行され一般住民の混乗の実証実験が始まっている。
- ・吾野：たすけあいあがの（福祉の推進組織）によるサロン送迎、買い物ツアーなどの移送サービス
- ・東吾野：ふくしの森・東吾野による移動販売の実施（月2回）
- ・共通：総合福祉センターの送迎バスがある。利用者数は、吾野地区は多く、東吾野地区では少ない。
- ・共通：医療機関である「東吾野医療介護センター」「岡村記念クリニック」「東飯能眼科」などの送迎を活用。

■地区住民のニーズ傾向（H29年度公共交通市民アンケートの結果から）

- ・有償でも良いので移動手段を維持・確保してほしい。
- ・無償のボランティア移送サービスではなく謝礼が渡せたら担い手が確保できるのではとの意見あり。
- ・駅までの移動手段の確保が求められている。
- ・将来の外出への不安や不満が高くなっている。
- ・現在は自家用車を運転して移動に問題がない方も、今後の移動に大きな不安を抱えている。
- ・スクールバスへの混乗の希望あり。

【吾野・東吾野地区における地域公共交通の取組案】

- 交通空白地有償運送等、個人の目的に応じた新たな交通手段の導入
- 「サロン送迎」「家事援助」など目的を持った移送サービスの必要に応じた検討
- 統合後の小学校スクールバスへの一般住民の混乗実施（H31年度中）
- 飯能方面、秩父方面への交通軸として、西武秩父線、西武池袋線の利用促進（周知等）

【高齢者（65歳以上）の割合と公共交通】

